

# 5

## 東京都世田谷区

# 世田谷区立芦花小学校 世田谷区立芦花中学校

### 校舎の改築に併せて保育所を移転整備した事例

- ・小学校・中学校と保育園との複合化により、交流活動を創出
- ・防犯の観点から、保育所敷地への入口は小学校・中学校とは別に設置

- 小学校規模 / 22 学級 712 名  
(特別支援学級 / 2 学級 16 名)
- 中学校規模 / 8 学級 268 名  
(特別支援学級 / 3 学級 20 名)
- 複合施設(床面積) / 小・中学校 (21,162㎡)  
保育所 (924㎡)
- 整備時期 / 平成 24 年 (一部改築)
- 構造 / RC 造地上 4 階



道路からの 1 か所のみに入りを限定した保育所

### 施設整備の背景

老朽化に併せた校舎の一部改築の際に、今後取り壊し予定の都営住宅内にある保育所を移転整備した。

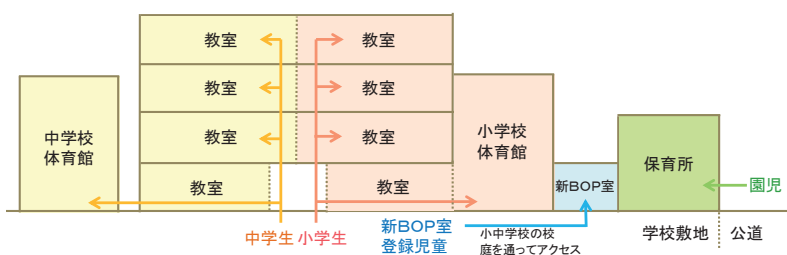
### 管理・運営の体制

施設	利用時間 (平日)				所管	管理・運営
	8	12	17	22		
小・中学校	←————→				教育委員会	教育委員会
保育所	←————→				区長部局	区長部局

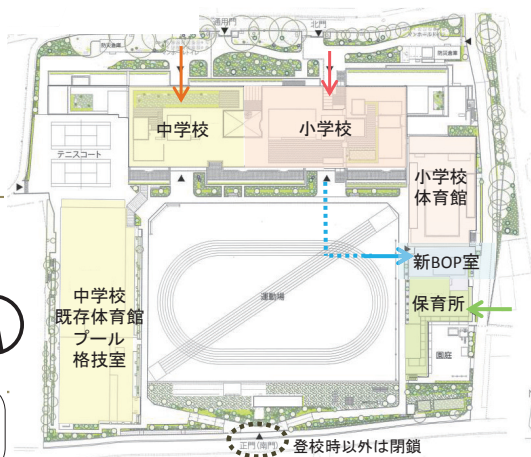
### 施設の配置・動線

- ・ 保育所は、学校敷地の南東側に配置。保育所敷地への入口は道路からの 1 か所に限定し、動線の分離を図っている。
- ・ 新 BOP 室は、放課後に体育館や校庭の利用が容易になるように配置している。

#### <立面図>



#### <配置図>



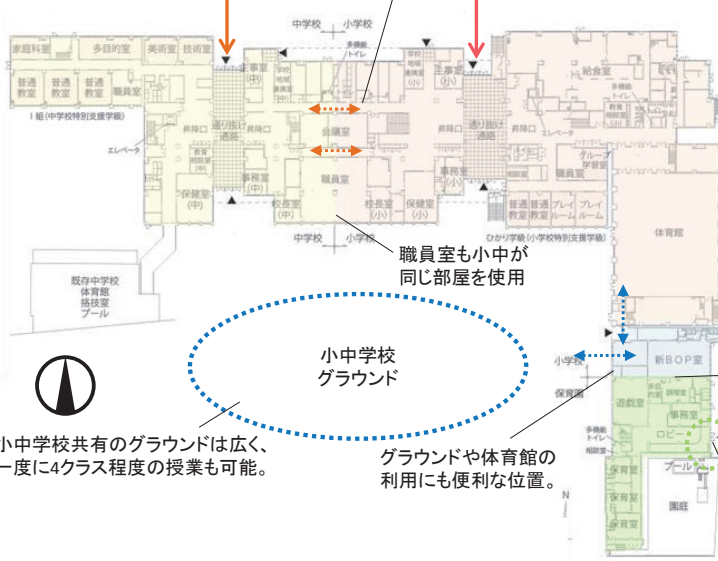
#### 凡例

- 小学校
- 中学校
- 保育所
- 新 BOP 室
- 小学校
- 中学校
- 園児
- 新 BOP 室

平面計画上の特長

1F

小中で入口や教室の位置は分かれているが、明確な仕切りはなく、廊下も繋がっている。



職員室も小中が同じ部屋を使用

小中学校グラウンド

小中学校共有のグラウンドは広く、一度に4クラス程度の授業も可能。

グラウンドや体育館の利用にも便利な位置。

4F



3F



2F



校舎の一部と保育所は同じ棟だが、内部で行き来はできない

学校敷地を通らずに、公道から直接アクセスができる。電気錠により管理されている。

凡例 □ 小学校 □ 中学校 □ 保育所 □ 新 BOP 室 → 小学校 → 中学校 → 園児 → 新 BOP 室

動線の分離

- ・ 保育所は、学校敷地の南東側に配置。保育所敷地への入口は道路からの1か所に限定し、動線の分離を図っている。
- ・ 新 BOP 室は、道路側のドアは常時施錠し、校庭側に入口を設けたことで、児童は安全に新 BOP 室まで移動ができ、学校の校庭で遊ぶことも可能。
- ・ 小学校と中学校で、それぞれ敷地への入口と昇降口を設けている。



新 BOP 室の入口は校庭側に設けられている



小学校用の門

保育所と小中学校の交流

- ・ 保育所において中学生が職場体験を行っている。中学生の普段は見られない優しい一面が見られることもある。
- ・ 小学生による園児への絵本の読み聞かせを行っている。
- ・ 保育所の2階テラスや1階の窓からは、校庭で運動している小中学生の様子を見ることが出来る。



保育所の2階テラスからは校庭の小中学生が見える

小中学校における防犯対策

- ・ 小学校では夜間に機械警備をしており、中学校では夜間の常駐警備を行っているため、同じ施設としてより安心である。
- ・ 南側（校庭側）の校門は登校時にしか開放せず、下校時は北側の校門のみ使用している。
- ・ 小中学校で門や昇降口は異なるが、小中学校の施設間には扉もなくつながっているため、小学校に用事のある人が中学校の区域に入ってしまうことがある。

体育館の柔軟な活用

- ・ 体育館は小学校用と中学校用の2つがある。部活動を行う際は、小中学校両方の体育館を使うことができる。
- ・ 部活動が終わった後の平日夜は、小中学校の体育館を地域開放している。（区民がインターネットで予約可能）
- ・ 保育園は、運動会の予行演習などで小学校体育館を利用している。
- ・ 新 BOP の活動は、新 BOP 室のほか校庭や小学校体育館を中学生の部活動と調整をしながら行っている。

委員の意見より

- ・ 年齢がより近い小学校と保育所というよりも、中学校と保育所という連携活動の効果に関して、中学生への教育効果が高いことが挙げられており印象的であった。
- ・ 防犯の面から複合化に反対する地域住民もいたようなので、複合施設の利点、防犯対策等を積極的に発信することも重要なのではないかと。